

「入」に設定すると、自動で
エアコン内部を乾燥させる
運転を行い、カビやニオイを
発生しにくくします。

自動内部 クリーン

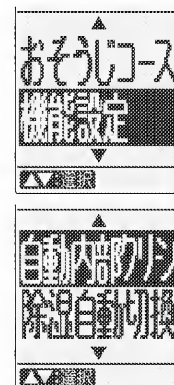
手順**2**で **機能設定** を選択し、

メニュー/決定 を押す。

手順**3**で **自動内部クリーン** を選択し、

メニュー/決定 を押す。

- 初期設定は「切」です。
- 冷房・除湿冷房・除湿運転停止後、約100分間
自動で内部クリーン運転を行います。



リモコン操作でエアコン内部を
乾燥させる運転を行い、カビや
ニオイを発生しにくくします。

内部クリーン 運転

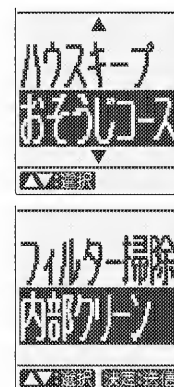
手順**2**で **おそうじコース** を選択し、

メニュー/決定 を押す。

手順**3**で **内部クリーン** を選択し、

メニュー/決定 を押す。

- 約100分間運転を行います。
- 停止中に操作してください。



内部クリーン運転について

- 冷房運転を行って熱交換器を湿らせた後、送風運転と暖房運転で乾燥させます。
- 熱交換器に付着した結露水にストリーマ放電で生じた活性種をあてます。
その水でエアコン内部を洗浄し、乾燥させるので、エアコン内部のカビやニオイの発生を抑えます。
付着したホコリやカビを取り除く機能ではありません。
- 屋外温度が24℃以上または室内温度が高くなったときは、暖房運転を行いません。
- 内部クリーン運転中は、ストリーマ放電を行います。

自動内部クリーンについて

- 「入」設定後、内部クリーン・おそうじランプとストリーマランプは下記のようになります。

	内部クリーン・ おそうじランプ	ストリーマランプ
エアコン運転中	点灯	ストリーマの設定による
エアコン停止中	消灯	消灯
内部クリーン運転中	点灯	点灯

- 快適エコ運転停止後も、運転モードが冷房・除湿冷房・除湿のときは、自動で内部クリーン運転を行います。
- タイマーで停止したときは、自動内部クリーン運転は行いません。

お知らせ

- 内部クリーン運転中は、室内の温度が変動したり、湿度が上昇したり、また一時的にニオイが発生する場合があります。
お部屋に人がいないときにご使用ください。

お手入れのしかた

⚠ 注意

お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。

光触媒集塵・脱臭

フィルター
(フィルター：黒色)
枠：灰色
(左右2ヵ所)

ストリーマフィルター(黒色)
ストリーマユニット

前面パネル

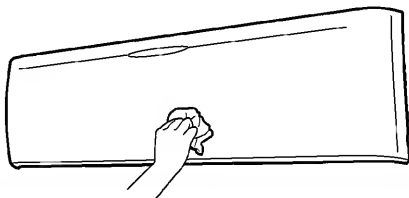
ダストボックス/
ダストブラシ

エアフィルター(白色)
(左右2ヵ所)

前面パネルのお手入れ

汚れの気になるときに **ふきとり** または **水洗い**

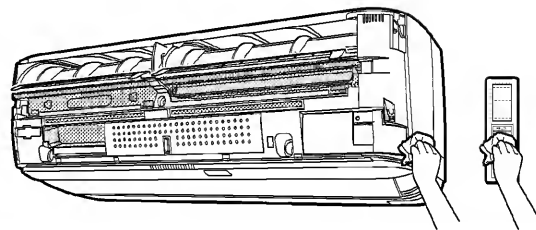
- 水または中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽くふく。
- 水洗いをした場合は、水気をよくふき取り、日陰でよく乾かす。



室内ユニット／リモコンのお手入れ

汚れの気になるときに **ふきとり**

- やわらかい布でからふきする。

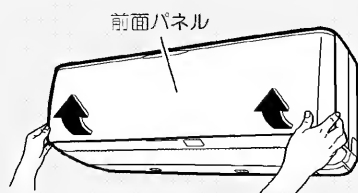


前面パネルの取外し

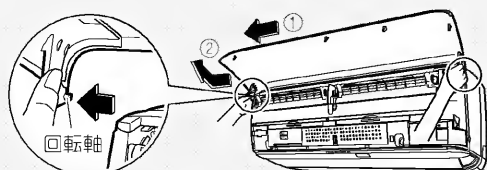
⚠ 注意

- 前面パネル脱着の際は、丈夫で安定している台を使用し、足元に十分注意してください。
- 前面パネルが落ちないようにしっかりと手で支えて操作してください。

- 1 前面パネルの両側に指をかけて、パネルが止まる位置まで開ける。

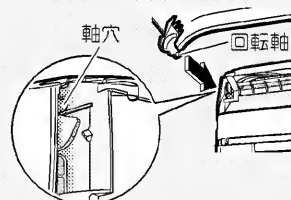


- 2 前面パネルをさらに開きながらパネルを左側へスライドし、手前に引いて左側の回転軸を外す。同様に右側の軸も外す。

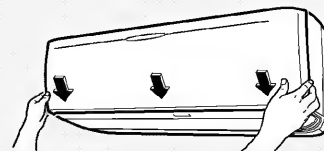


前面パネルの取付け

- 1 前面パネルの左右の回転軸を室内ユニットの軸穴に合わせて取り付け。



- 2 前面パネルをゆっくり閉じ、両端を押した後、中央を押す。



⚠ 注意

前面パネルが、確実に取り付けられていることを確認してください。

⚠ 注意

- 室内ユニットの金属部に手を触れないでください。(けがの原因)
- 40℃以上のお湯、ベンジン、ガソリン、シンナーなどの揮発性のもの、みがき粉、タワシなどのかたいものは使わないでください。

エアフィルター(白色)のお手入れ

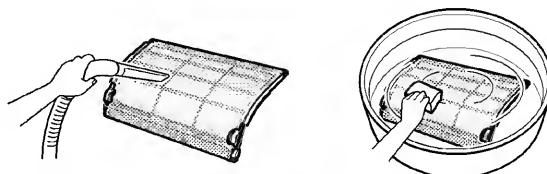
お手入れ
不要

フィルター自動掃除

フィルター自動掃除「入」でお使いいただく場合は、基本的にお手入れ不要です。
エアフィルターに油汚れやタバコのヤニが付着している、フィルター自動掃除「切」にしている場合など汚れが気になるとき、お手入れしてください。

汚れの気になるときに **掃除機** または **水洗い**

- 掃除機でホコリを吸い取り、汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗う。



- 水洗い後は、軽く水切りをし、たるみやシワをのばしてから日陰でよく乾かしてください。
- お手入れ後は、エアフィルターが正しく動作することを確認するため、フィルター掃除運転を行ってください。▶46, 47ページ

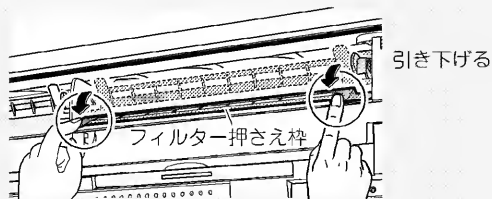
お願い

- フィルターはやわらかいスポンジでやさしくこすり洗いしてください。
- 水切りの際はフィルターをしぼらないでください。
- エアフィルターは分解してお手入れしないでください。

エアフィルターの取外し

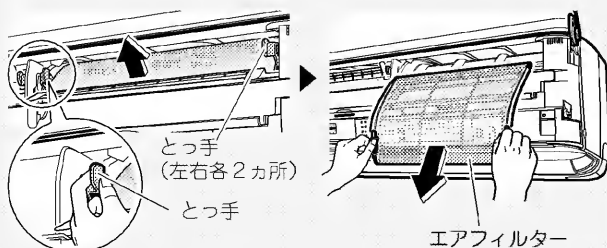
1 前面パネルを開け、フィルター押さえ枠(黄色)を引き下げる。

- フィルター押さえ枠(黄色)に指をかけて、下方向へ引き下げる。
- フィルター押さえ枠(黄色)のツマミは左右各2カ所にあります。



2 エアフィルターを引き出す。

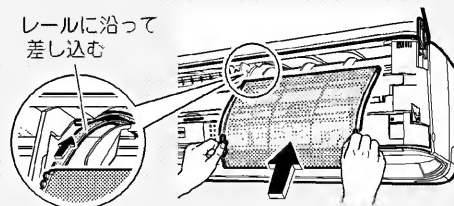
- 左右のとっ手(青色)を持ち、少し手前に持ち上げる。
- そのまま下方向へ引き出す。



エアフィルターの取付け

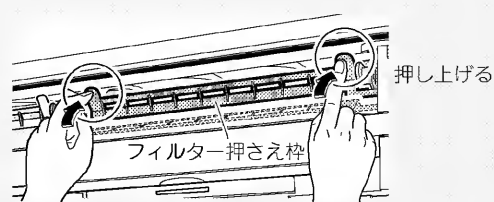
1 エアフィルターを取り付ける。

- 左右のとっ手(青色)を持って差し込む。
- エアフィルターがフィルター押さえ枠に引っかからないよう注意して取り付けてください。



2 フィルター押さえ枠(黄色)を押し上げる。

- フィルター押さえ枠(黄色)は「カチッ」と音がするまで押し込む。
確実にロックされていないと前面パネルを閉じる際に前面パネルが破損するおそれがあります。
また、フィルター掃除運転が正常に行えません。



お手入れ

お手入れのしかた

ストリーマユニット／ストリーマフィルター(黒色)のお手入れ

■本体のストリーマランプが点滅したら、またはシーズンに1度



ストリーマ
ランプ
(青色)が点滅

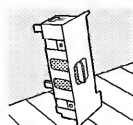
ストリーマおそうじサインについて

1800時間以上運転するとストリーマランプが点滅してお知らせします。ストリーマおそうじサイン点滅中はストリーマ放電できません。

ストリーマユニット

つけおき ふきとり

- ①ぬるま湯または水につけおきする。(約1時間)
- ②布またはやわらかいブラシなどで汚れを落とす。(ゴム手袋使用)
- ③流水ですすぎ、水気を切る。
- ④風通しのよい日陰で乾燥する。(約1日)



ゴム手袋
使用

針にホコリが付着しているときは綿棒などのやわらかいもので軽くふき取る。
●針が変形すると脱臭能力が低下します。



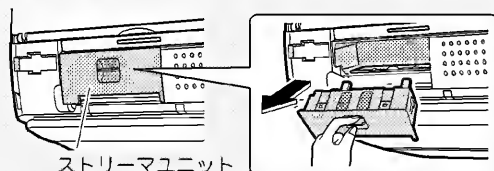
ストリーマフィルター(黒色)

掃除機 または 水洗い

- 掃除機でホコリを吸い取り、汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗う。

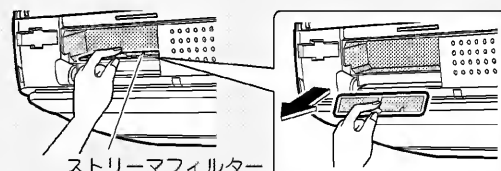
ストリーマユニット／ストリーマフィルターの取外し

1 ストリーマユニットのツマミを持ち、手前へ引き出す。



ストリーマユニット

2 ストリーマフィルターを引き出す。



ストリーマフィルター

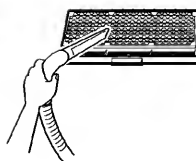
光触媒集塵・脱臭フィルター(黒色)のお手入れ

お手入れ
不要

汚れの気になるときに **掃除機**

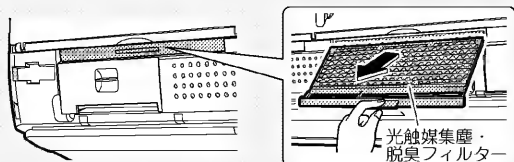
- 掃除機でホコリを吸い取る。

水洗いすると使えなくなります。



光触媒集塵・脱臭フィルターの取外し

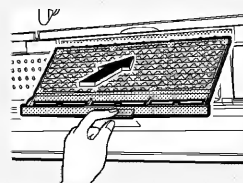
ツマミを持ち、手前へ引き出す。



光触媒集塵・
脱臭フィルター

光触媒集塵・脱臭フィルターの取付け

「カチッ」と音がするまで押し込む。



お願い

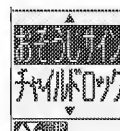
- 汚れのひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきしてください。
- 液体中性洗剤は洗剤の注意書きで決められた方法で使用してください。
- 粉末洗剤やアルカリ性・酸性洗剤を使用しないでください。
- 分解しないでください。

お手入れ
終了後

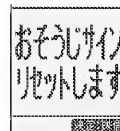
ストリーマおそうじサインリセット

1 お手入れ後、電源プラグまたはブレーカーを入れ、運転しない状態で **メニュー/決定** を押す。

2 おそうじサインが選択されているのを確認し、 **メニュー/決定** を押す。

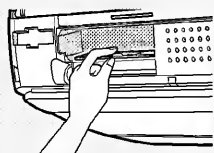


3 画面を確認し、 **メニュー/決定** を押す。
●ストリーマおそうじサインが消灯します。

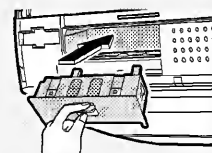


ストリーマユニット／ストリーマフィルターの取付け

1 ストリーマフィルターをもとどおり取り付ける。



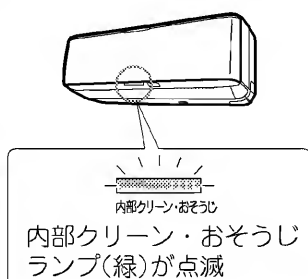
2 ストリーマユニットをもとどおり取り付ける。



お手入れのしかた

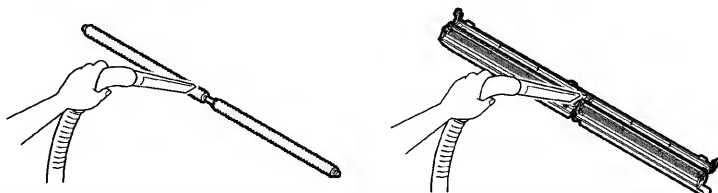
ダストボックス／ダストブラシのお手入れ

■本体の内部クリーン・おそうじランプが点滅したら



掃除機 または 水洗い

- ダストボックスとダストブラシのホコリを掃除機で吸い取る。
- 水洗いをした場合は、日陰でよく乾かす。



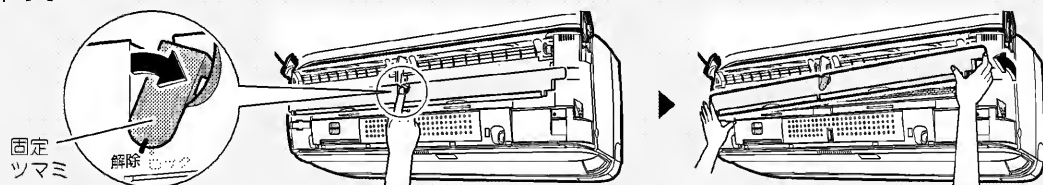
ダストボックスおそうじサインについて

- 約10年以上運転する、またはフィルター掃除運転(自動・手動)によりダストボックス内にホコリがたまる、またはダストブラシが汚れると、内部クリーン・おそうじランプが点滅してお知らせします。

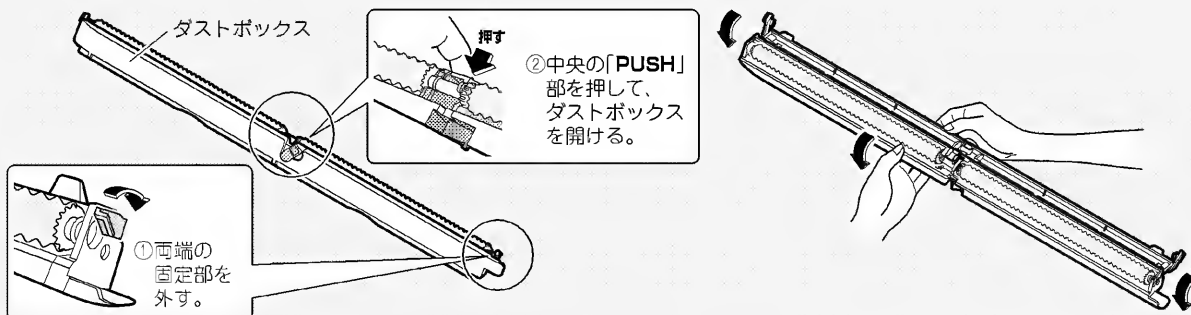
ダストボックスおそうじサイン点滅中は、フィルター掃除運転ができません。

ダストボックス／ダストブラシの取外し

- 1 中央の固定ツマミを解除側にし、ダストボックスの両側にあるくぼみに指をかけ、ゆっくり取り外す。



- 2 ダストボックスを開ける。



- 3 ダストブラシを取り出す。

